1から ひく 確率 ドリル②

中2／ドリル 項目8 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「起こらない確率・少なくとも」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。
大問1・2は、確率を 約分した 分数で 四角に 書く。
・大問3は、反対の 事柄の 確率と 求める 確率を、それぞれの 四角に 書く。

大問1 起こらない 確率

(1) サッカーの ペナルティキックが 決まる 確率は $\frac{3}{7}$。
決まらない 確率を 求める。

確率 □

(2) 大小 2つの さいころを 投げる。目の 積が 偶数に ならない 確率を 求める。

確率 □

(3) 大小 2つの さいころを 投げる。目の 和が 5に ならない 確率を 求める。

確率 □

(4) 大小 2つの さいころを 投げる。
目の 和が 10以上に ならない 確率を 求める。

確率 □

大問2 少なくとも 1つ

(1) 硬貨を 4枚 同時に 投げる。4枚を 区別して 数える。

少なくとも 1枚は 裏が 出る 確率を 求める。

確率 □

(2) 大小 2つの さいころを 投げる。

少なくとも 一方は 偶数の 目が 出る 確率を 求める。

確率 □

大問3 反対の 事柄を 使う

(1) 当たりくじ 3本と はずれくじ 5本が 入った 箱から、同時に 2本 引く。
少なくとも 1本は 当たりを 引く 確率を、反対の 事柄の 確率を 使って 求める。

反対の 事柄の 確率 □　求める 確率 □

(2) 女子 1人と 男子 4人の 中から、くじで 代表を 2人 選ぶ。
少なくとも 1人は 女子が 選ばれる 確率を、反対の 事柄の 確率を 使って 求める。

反対の 事柄の 確率 □　求める 確率 □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

1から ひく 確率 ドリル②【こたえ】

中2／ドリル 項目8 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 起こらない 確率

(1) サッカーの ペナルティキックが 決まる 確率は $\frac{3}{7}$。
決まらない 確率を 求める。

確率 $\frac{4}{7}$

(2) 大小 2つの さいころを 投げる。目の 積が 偶数に ならない 確率を 求める。

確率 $\frac{1}{4}$

(3) 大小 2つの さいころを 投げる。目の 和が 5に ならない 確率を 求める。

確率 $\frac{8}{9}$

(4) 大小 2つの さいころを 投げる。
目の 和が 10以上に ならない 確率を 求める。

確率 $\frac{5}{6}$

大問2 少なくとも 1つ

(1) 硬貨を 4枚 同時に 投げる。4枚を 区別して 数える。
少なくとも 1枚は 裏が 出る 確率を 求める。

確率 $\frac{15}{16}$

(2) 大小 2つの さいころを 投げる。
少なくとも 一方は 偶数の 目が 出る 確率を 求める。

確率 $\frac{3}{4}$

大問3 反対の 事柄を 使う

(1) 当たりくじ 3本と はずれくじ 5本が 入った 箱から、同時に 2本 引く。
少なくとも 1本は 当たりを 引く 確率を、反対の 事柄の 確率を 使って 求める。

反対の 事柄の 確率 $\frac{5}{14}$　求める 確率 $\frac{9}{14}$

(2) 女子 1人と 男子 4人の 中から、くじで 代表を 2人 選ぶ。
少なくとも 1人は 女子が 選ばれる 確率を、反対の 事柄の 確率を 使って 求める。

反対の 事柄の 確率 $\frac{3}{5}$　求める 確率 $\frac{2}{5}$

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) $1-\frac{3}{7}=\frac{4}{7}$。(2) 積が 偶数に なる 確率は $\frac{3}{4}$ だから、ならない 確率は $\frac{1}{4}$。(3) 和が 5に なる 確率は $\frac{1}{9}$ だから $\frac{8}{9}$。(4) 和が 10以上は 6通りで $\frac{1}{6}$ だから $\frac{5}{6}$。起こる 確率の ままは ×。

大問2 (1) 全部 16通りの うち「4枚とも 表」は 1通り。$1-\frac{1}{16}=\frac{15}{16}$。(2) 2つとも 奇数は 9通り。$1-\frac{9}{36}=\frac{3}{4}$。

大問3 (1) 全部は 28通り。「2本とも はずれ」は 10通りで $\frac{5}{14}$。1から ひいて $\frac{9}{14}$。(2) 全部は 10通り。「2人とも 男子」は 6通りで $\frac{3}{5}$。1から ひいて $\frac{2}{5}$。

別解の 扱い: 確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。